

大分県内の山岳遭難発生状況

(平成30年)

	平成30年	前年同期	前年同期対比
件数	35 件	34 件	+1 件
人員	39 人	50 人	-11 人

【山岳(山系)別統計】

◆ 負傷程度

単位:人

	死亡	行方不明	重傷	軽傷	無事救出	計
くじゅう	2		4	3	12	21
祖母・傾	1			2	4	7
由布・鶴見					3	3
その他			1	1	6	8
計	3	0	5	6	25	39

◆ 遭難の態様

単位:件

	転倒	滑落	道迷い	疲労	病気	その他	不明
くじゅう	5	2	7	1	3	1	1
祖母・傾	1		4			1	
由布・鶴見			3				
その他			3		1	2	
計	6	2	17	1	4	4	1

◆ 遭難の原因

単位:件

	つまずき	スリップ	地理不案内	体力不足	熱射病・心疾患等	その他	不明
くじゅう	2	3	4	2	2	5	2
祖母・傾	1		4			1	
由布・鶴見			3				
その他			3	1		2	
計	3	3	14	3	2	8	2

【遭難者居住地別統計】

単位:人

	大分県	県外	国外
遭難者数(人)	13	26	0
比率(%)	33.3%	66.7%	0.0%

主な都道府県		
福岡	宮崎	千葉
8	4	3

【年齢別統計】

◆ 負傷程度

単位：人

	死亡	行方不明	重傷	軽傷	無事救出	計	比率(%)
10歳未満					1	1	2.6%
10代					1	1	2.6%
20代					3	3	7.7%
30代			1	1		2	5.1%
40代	1		1		2	4	10.3%
50代			2		6	8	20.5%
60代				3	8	11	28.2%
70代	2		1	1	3	7	17.9%
80歳以上				1	1	2	5.1%
計	3	0	5	6	25	39	100%

◆ 遭難の態様

単位：人

	転倒	滑落	道迷い	疲労	病気	その他	不明
10歳未満			1				
10代			1				
20代			3				
30代	2						
40代			1			3	
50代	2		4		2		
60代		1	8	1		1	
70代	2		2		2		1
80歳以上		1	1				
計	6	2	21	1	4	4	1

◆ 遭難の原因

単位：人

	つまずき	スリップ	地理不案内	体力不足	熱射病・心疾患等	その他	不明
10歳未満			1				
10代			1				
20代			3				
30代	1	1					
40代				1		3	
50代		1	4		1	2	
60代		1	6	2		2	
70代	2		2		1	1	1
80歳以上			1				1
計	3	3	18	3	2	8	2

【月別統計】

◆ 負傷程度

単位：人

	死亡	行方不明	重傷	軽傷	無事救出	計	比率(%)
1月						0	0.0%
2月					1	1	2.6%
3月	1					1	2.6%
4月				2	3	5	12.8%
5月	1		1	2	5	9	23.1%
6月			2		2	4	10.3%
7月	1			1	4	6	15.4%
8月					5	5	12.8%
9月				1		1	2.6%
10月			1		3	4	10.3%
11月			1		2	3	7.7%
12月						0	0.0%
計	3	0	5	6	25	39	100%

◆ 遭難の態様

単位：件

	転倒	滑落	道迷い	疲労	病気	その他	不明
1月							
2月			1				
3月							1
4月	1	1	3				
5月	1	1	2	1	2	2	
6月	2		1			1	
7月			3		1		
8月			3				
9月	1						
10月	1		2		1		
11月			2			1	
12月							
計	6	2	17	1	4	4	1

◆ 遭難の原因

単位：件

	つまずき	スリップ	地理不案内	体力不足	熱射病・心疾患等	その他	不明
1月							
2月						1	
3月							1
4月	1		1	1		1	1
5月		1	2	1	1	4	
6月	1	1	1			1	
7月			3		1		
8月			3				
9月	1						
10月		1	2			1	
11月			2	1			
12月							
計	3	3	14	3	2	8	2